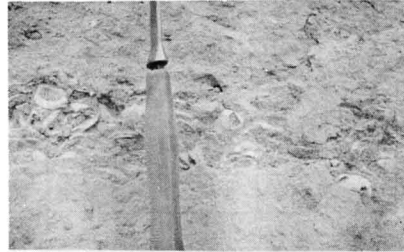


㊸層は指でさわって気付くでしょう。㊸層より少し粘りがある感触を受けます。それは火山灰が混っているからです。これを正しくは、凝灰岩質砂層といいます。



㊸層と㊸層の地層の境は凸凹になっています。これは㊸の地層がけずられ、その上に㊸のレキがつもった事を表しています。このレキ層は第四紀の洪積世の段丘堆積物です。また㊸層、㊸層は新第三紀鮮新世の浅海性のたい積物です。

2 川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

新田川の木戸内橋

(2) 土手の上から川原の様子や水の流れを観察する。

① 土手の上から川の全景をスケッチする。

② 川原や、州、水の流れなどを書き入れる。

③ 川の流れが曲る所で、岸がけずられているのは、内側か外側かを調べる。



(3) 川原に下りて水の流れを観察する。

① 川原から向う岸に進むにつれ深さはどう変わるか。

② 水中のぞき箱で川底につもっているものが、川原から向う岸に進むにつれ、どう変わるか。

また、川底の近くを砂が流されている様子などを観察する。

③ ㊸の近くで 20 m の長さを測り、流速を測定する。また、㊸の所で、内側

